

農業を職業としたいと 考えている人のための 心構えテキスト



令和元年6月
鳥取県農林水産部
公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構

目次

| | ページ |
|----------------------------------|-----|
| はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| 第1章 あなたの目指す農業は？ 現在の状況は？・・・・・・・・ | 2 |
| 第2章 農業者になる、農村で生きていくということ・・・・・・・・ | 4 |
| I 「農業を職業とする」ための心構え・・・・・・・・ | 4 |
| II 農村で生きていくための心構え・・・・・・・・ | 10 |
| III まずは情報収集・・・・・・・・ | 13 |
| IV あなたの周りの支援機関・・・・・・・・ | 16 |
| 第3章 農業経営者になるための基礎知識・・・・・・・・ | 19 |
| I 就農することは、自己責任です・・・・・・・・ | 19 |
| II 独立して農業を行うために必要なこと・・・・・・・・ | 19 |
| 第4章 就農前に確認しておく大切なこと・・・・・・・・ | 31 |
| I 農業協同組合（JA）を知る・・・・・・・・ | 31 |
| II その他の団体も知っておこう・・・・・・・・ | 33 |
| III 仲間をつくろう・・・・・・・・ | 35 |
| IV 日々の記帳と簿記・・・・・・・・ | 36 |
| V 計画との比較、部門分析、原価計算・・・・・・・・ | 38 |
| おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・ | 39 |

はじめに

鳥取県では、将来にわたって農業生産を支える人材の確保・育成を推進しており、これまで、全国に先駆けた様々な新規就農支援を展開してきました。特に、平成20年のリーマンショックを契機に大きく変動した雇用情勢に対応して、農業を「職業」として選択いただけるよう、様々な農業研修制度を創設し、各市町村や農業改良普及所等での就農相談対応をベースにしつつ、制度の充実・強化を図ってきたところです。とりわけ、県の就農相談窓口として新規就農支援の長年のノウハウを蓄積し、農地の利用調整における専門機関でもある公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構に主体となっただき開始した「鳥取へ！JU！アグリスタート研修」では、10年間で100名を超える独立自営新規就農者を輩出し、地域農業の担い手としてステップアップしていく方も現れ始めるなど、成果を上げています。

農業には様々な形態があり、このような「独立自営」により農業だけで生計を立てていくスタイルもあれば、農業法人等に就職し、従業員として農業にたずさわる「雇用就農」という形態もあります。

今回、将来的に「独立自営」で農業をやりたいという夢を持った方に向けて、本気で農業に取り組んでいくために必要な基礎知識を習得し、就農後の経営イメージを目指して自らが経営計画を立てることを応援するため、本テキストを作成しました。

自らの夢を志に変え、「独立自営」に踏み出すには、地域の一員として様々な方の協力を得ながら取り組みを進めることが必要です。農業を始めるためにも、そして続けていくためにも、自分の考えをしっかりと持った上で、周りの方の意見を聴き、場合によっては自分の夢を軌道修正する柔軟性も求められます。このテキストでは、独立自営にあたって栽培技術の習得以外に必要な要素、就農準備の具体的な進め方、心構えにも深く触れています。

このテキストが多くのが就農希望者のもとに届き、皆様の志すそれぞれの農業への具体的な第一歩につながっていくことを切望します。

令和元年6月

鳥取県農林水産部

部長 西尾 博之